

果樹農家のみなさまへ、時季ごとの耳より情報をお届けします



発芽期までにやるべきこと



- 今後の気象次第ですが、今年の発芽はやや早く、巨峰において早場では4月上旬、中間地で4月10日過ぎの見込みです。
- それまでに石灰硫黄合剤、ベンレート、ベンレートI、デランフロアブルを休眠枝に散布します。ただし、シャインマスカット用のデランフロアブルは現在、入手困難のためベンレート、ベンレートIにかえてください。



ブドウ園の衛生管理もお忘れなく



- 晩腐病、クワコナカイガラムシは難防除病害虫であり、農薬散布だけでは防除効果が不十分となります。
- 発芽前に、越冬中の病害虫を減らし、初期密度を低下させます。地道な作業ですが重要です。
- また、幹の粗皮剥ぎを行い、粗皮下で越冬するクワコナカイガラムシの卵を除去します。
- クワコナカイガラムシの新防除法として5月上旬にスタークル剤等を水で溶き、樹幹に塗布する方法が開発されました。
(R元 果試成果情報)
- 晩腐病防除のためには、果梗の切り残し、巻きひげを除去します。



クワコナカイガラムシによる果房被害

